



第105期 株主通信

2025年4月1日▷2026年3月31日

セイノーグループで活躍する
多様な人材

【目次】

| | |
|------------------------|---|
| ご挨拶・マスターブランド | 1 |
| 連結決算ハイライト・セイノーグループ事業概要 | 2 |
| セグメント別の概況 | 3 |
| 連結財務データ | 5 |
| 会社情報・株式の状況 | 6 |

セイノーホールディングス株式会社

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここにセイノーホールディングス株式会社第105期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）が終了いたしましたので、株主通信をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当社グループは、成長と適切な資本政策によるPBR1倍超を早期に実現し、ROE8.0%以上を目指すため、3年目となる「中長期の経営の方向性～ありたい姿とロードマップ2028～」のもと、成長性、収益性、資本効率のバランスを考慮した施策を展開し、企業価値向上に向け、一丸となって邁進してまいりました。

当期の結果については、売上高、営業利益および経常利益が、いずれも過去最高となりました。

これは、主力である輸送事業の特別積合せ貨物運送において、適正運賃収受が進展したこと、取扱貨物量に応じた運行体制の最適化や費用の適正化に努めたことに加え、MDロジス株式会社の連結効果が通期で寄与したものです。これにより、ROEは5.6%と改善傾向になり、引き続き資本効率を上げ、収益を生む体質の強化に取り組んでまいります。

今後におきましては、オープン・パブリック・プラットフォーム（O.P.P.）による「誰もが使える物流プラットフォーム」の構築を通じて、産業・環境・生活への貢献と「輸送立国」の実現を目指すとともに、ロードマップ2028の実現に向け、各種施策の取り組みを推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 田口 義隆

SEINO LIMIT

この世界の繁栄へ、心をつなぐ。

法“人格”の核を担う中心概念

PURPOSE - 私たちの存在価値

すべての人に
笑顔と幸せを届ける

DREAM - 私たちの共通目標

傍を楽にする (※)

BELIEF - 私たちの信念

心をつなぐ

事業体としての中心概念

MISSION - 活動目的と使命

価値創造
～+αの豊かさの提供～

VISION - 将来あるべき姿

世界で価値を提供する
共創プラットフォームの構築

VALUE - 日々の行動基準

時・氣を逸しない

(※) …「働く」の意識

連結決算ハイライト

売上高

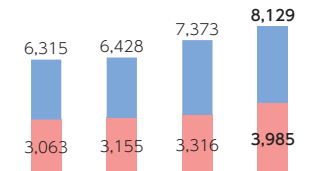
過去最高

(億円)

8,129億円

前連結会計年度比10.3%増

■ 中間期 ■ 通期



第102期 第103期 第104期 第105期
2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期 2026年3月期

営業利益

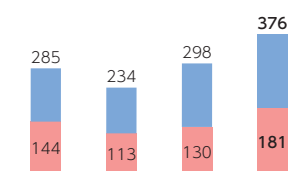
過去最高

(億円)

376億円

前連結会計年度比25.8%増

■ 中間期 ■ 通期



第102期 第103期 第104期 第105期
2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期 2026年3月期

経常利益

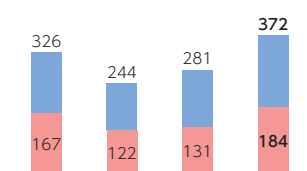
過去最高

(億円)

372億円

前連結会計年度比32.5%増

■ 中間期 ■ 通期



第102期 第103期 第104期 第105期
2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期 2026年3月期

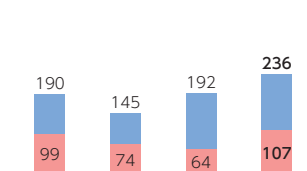
親会社株主に帰属する
当期純利益

(億円)

236億円

前連結会計年度比22.8%増

■ 中間期 ■ 通期



第102期 第103期 第104期 第105期
2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期 2026年3月期

セイノーグループ事業概要

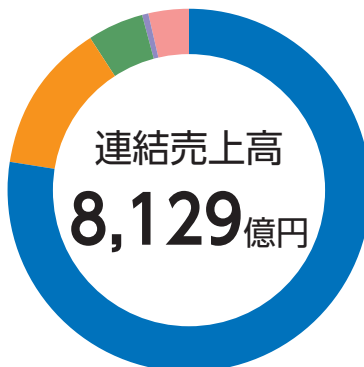
連結子会社91社、持分法適用関連会社8社、持分法を適用していない非連結子会社および関連会社16社
(2026年3月31日現在)



連結売上高 1,103億円
前連結会計年度比4.3%減



連結売上高 409億円
前連結会計年度比5.5%増



- 輸送事業 77.6%
- 自動車販売事業 13.6%
- 物品販売事業 5.0%
- 不動産賃貸事業 0.3%
- その他 3.5%



連結売上高 283億円
前連結会計年度比5.8%増



連結売上高 6,308億円
前連結会計年度比13.9%増



連結売上高 24億円
前連結会計年度比4.3%増

セグメント別の概況

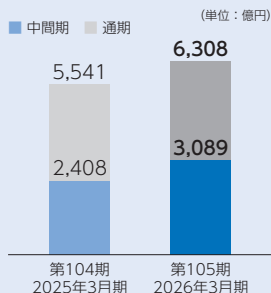
輸送事業

◎取扱貨物量は前年より若干減少したものの、各重量・距離帯での適正運賃収受が進展、運行便の効率化など費用コントロールに努め、増収・増益。

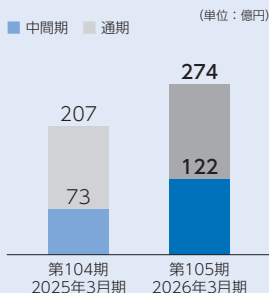


2025年4月営業開始
西濃運輸桶川伊奈物流倉庫

売上高



営業利益



名古屋北支店 新ターミナルオープン

西濃運輸では、愛知県清須市に名古屋北支店を開設し、2026年2月より業務を開始いたしました。

同支店は、旧枇杷島支店の移転に伴い、近隣拠点の物流機能を併設させ、集配 Territories を再編した物流拠点であり、倉庫保管・流通加工などのロジスティクスと輸送を融合した「ロジ・トランス」機能を有しています。

これにより、お客様の物流業務の効率化を図り、付加価値のあるサービスを提供することで、さらなる収益拡大を目指してまいります。



西濃運輸 名古屋北支店

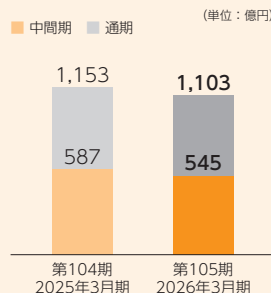
自動車販売事業

◎中古車販売では、小売販売台数が堅調に推移したものの、メーカーの供給制限の継続等により、新車販売台数は前年実績を下回り、減収・減益。

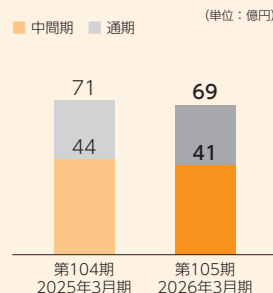


新型ヴォクシーの販売

売上高



営業利益



地域No.1を目指して

トヨタカローラネット岐阜は、トヨタ自動車が開催する全国トヨタ販売店サービススキルコンテストにおいて、最高位である金賞を受賞いたしました。整備技術に加え、お客様目線での説明力や提案力、チームワークが高く評価されました。

岐阜日野自動車は、日野自動車が開催するサービス技術コンクールにおいて、新人エンジニア部門および技能実習生・特定技能部門の2部門で最優秀賞を受賞いたしました。

これらの受賞は、両社の高い技術力と人材育成力を示すものであり、さらなるCS・ES向上につなげてまいります。



全国トヨタ販売店サービススキルコンテストにて金賞受賞（トヨタカローラネット岐阜）
日野自動車全国販売会社サービス技術コンクールにて最優秀賞受賞（岐阜日野自動車）

物品販売事業

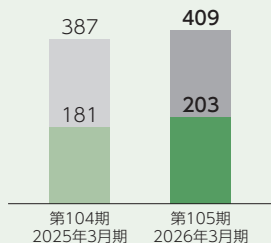
◎燃料販売における販売単価は下落したものの、介護家庭紙を中心とした介護用品の販売が好調に推移し、増収・増益。



家庭紙販売

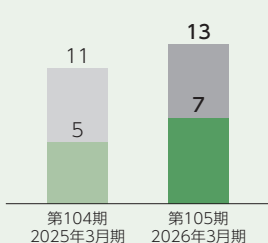
売上高

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期



営業利益

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期



その他

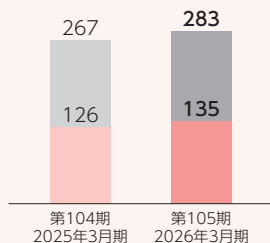
◎情報関連事業や建築工事請負業、住宅販売業などが堅調に推移し、増収・増益。



ソフトウェア開発

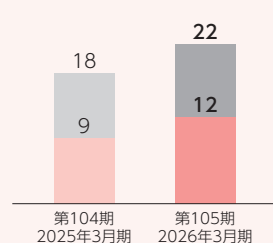
売上高

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期



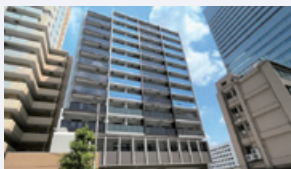
営業利益

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期



不動産賃貸事業

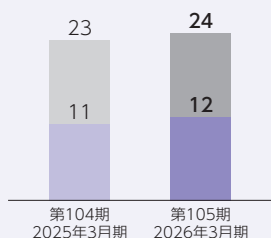
◎所有する土地および跡地利用において、利用価値が高い賃貸マンションの運用により、増収・増益。



ポナールコート芝浦

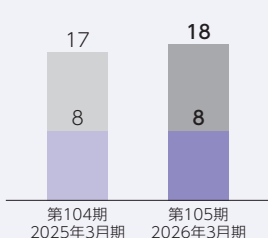
売上高

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期



営業利益

(単位: 億円)
■ 中間期 ■ 通期

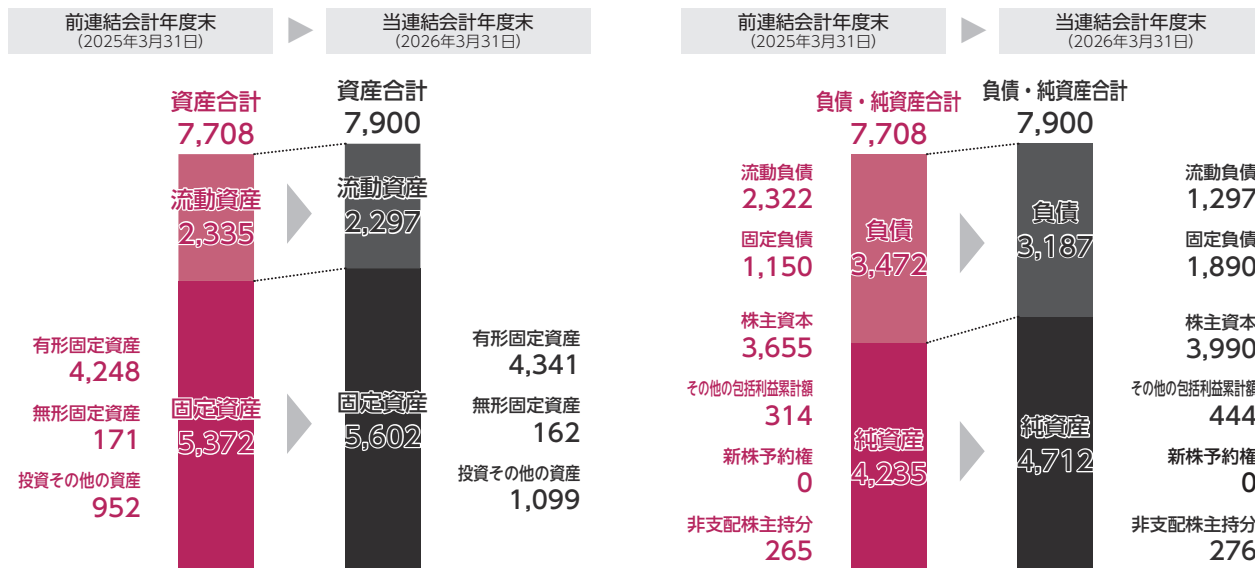


～表紙について～

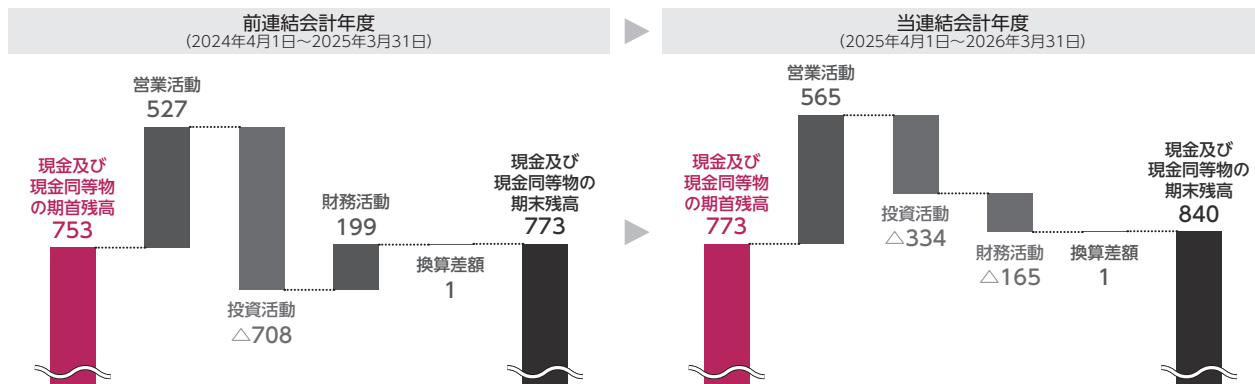


- ・DSVによるDB Schenker（西濃シェンカーの親会社）の買収を受け、両社の日本法人再編に関する合弁会社契約に調印する田口義隆代表取締役社長
- ・トヨタカローラネット岐阜 カローラ高山店の従業員。リニューアルにより、作業環境改善と作業時間を短縮。多くのお客様にご来店いただく
- ・2025年7月に営業を開始した西濃運輸横浜支店の従業員。広範囲の集配エリアを担い、従来より拡大した倉庫を活用し、保管から配送までをワンストップで提供
- ・2025年7月にベトナムのDash Logistics Joint Stock Companyに出資。新社名Seino ITL Logistics Joint Stock Companyとして営業開始。ベトナム国内で物流事業を展開していく
- ・西濃運輸初となる外国人特定技能人材として、単独乗務を開始したベトナム出身の路線乗務社員の従業員。大型長距離ドライバーとして活躍
- ・ミラノ・コルティナオリンピックに出場を果たした、岐阜日野自動車スキークラブ所属の松浦透磨選手。フリースキー・ハーフパイプで活躍

連結貸借対照表の概要 (単位:億円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:億円)



※ 連結損益計算書はP.2「連結決算ハイライト」およびP.3~4「セグメント別の概況」をご覧ください。

会社情報・株式の状況 (2026年3月31日現在)

会社情報

| | |
|--------|--|
| 創業 | 昭和5 (1930) 年2月11日 |
| 設立 | 昭和21 (1946) 年11月1日 |
| 本社 | 岐阜県大垣市田口町1番地 |
| 資本金 | 42,481,597,426円 |
| 事業内容 | 1. 貨物自動車運送事業 2. 貨物利用運送事業 3. 倉庫業 4. 自動車の販売、修理等 5. 燃料、紙・紙製品等の販売 6. 他の事業に対する投資 7. 前各号に付帯する一切の事業 他 |
| グループ会社 | 連結子会社 91社 持分法適用関連会社 8社 持分法を適用していない非連結子会社および関連会社 16社 |

役員

| | | |
|------------------|-----------|--|
| 代表取締役社長 | 田 口 義 隆 | |
| 代表取締役 | 田 口 隆 男 | 事業推進部担当 (自動車販売事業・関連事業) |
| 取締役 | 高 橋 智 | 事業推進部担当 (輸送事業) 兼 情報システム部担当兼CRE戦略部担当 |
| 取締役 | 丸 田 秀 実 | 国際戦略部担当兼 オートモーティブ・バッテリー物流事業部担当 |
| 取締役 | 野 津 信 行 | 財務IR部担当兼経理部担当兼 人事部担当兼コーポレート推進部担当 |
| 社外取締役 | 伊地知 隆 彦 | |
| 社外取締役 | 佐 藤 真 希 子 | |
| 取締役 (常勤監査等委員) | 伊 藤 信 彦 | |
| 社外取締役 (監査等委員) | 増 田 宏 之 | |
| 社外取締役 (監査等委員) | 小 松 慶 子 | |

※ 佐藤真希子氏につきましては、戸籍上の氏名は、重松真希子であり、小松慶子氏につきましては、戸籍上の氏名は、市橋慶子であります。

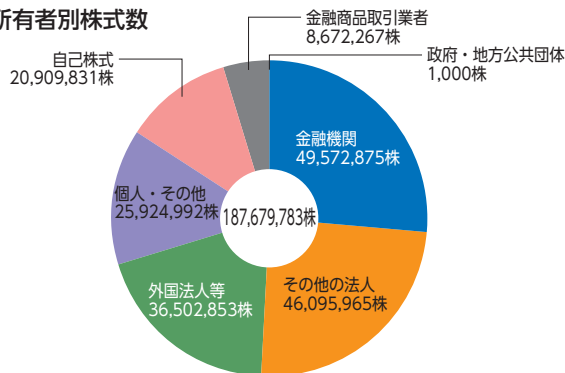
株式の状況

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 794,524,668株 |
| 発行済株式の総数 | 187,679,783株 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 大株主 | 32,610名 |

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|----------|--------|
| 公益財団法人田口福寿会 | 26,107千株 | 15.65% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 16,392 | 9.83 |
| 株式会社日本カストディ銀行 | 14,278 | 8.56 |
| THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SPECIAL ACCOUNT NO.1 | 9,300 | 5.58 |
| 株式会社十六銀行 | 6,120 | 3.67 |
| 株式会社大垣共立銀行 | 4,065 | 2.44 |
| アドニス株式会社 | 3,440 | 2.06 |
| 岐建株式会社 | 3,000 | 1.80 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 | 2,875 | 1.72 |
| セイノーホールディングス従業員持株会 | 2,268 | 1.36 |

(注) 1. 上記の他、当社保有の自己株式20,909千株(11.14%)があります。自己株式20,909千株には、株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」により、株式会社日本カストディ銀行 (信託EIC) が保有する当社株式214千株、株式報酬制度「株式給付信託 (J-ESOP)」により、株式会社日本カストディ銀行 (信託EIC) が保有する当社株式3,992千株および「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」により、野村信託銀行株式会社 (セイノーホールディングス従業員持株会専用信託) が保有する当社株式215千株を含めておりません。
2. 持株比率は自己株式20,909千株を控除して計算しております。

所有者別株式数



ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を紹介しております。

セイノー HD

検索

<https://www.seino.co.jp/seino/shd/>

セイノードライブのご案内

当社の事業や取り組みなどのニュース記事をいち早くお届けしております。

セイノードライブ
SEINO DRIVE

セイノードライブ

検索

<https://seinodrive.seino.co.jp/>



株主メモ

| | |
|-------------|---|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 配当金受領株主確定日 | 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料) |
| 公告の方法 | 電子公告 https://www.seino.co.jp/seino/shd/koukoku/index.htm ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 |

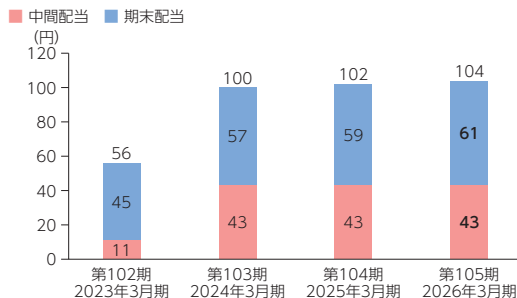
株式に関するお手続きについて

| お手続きの内容 | 証券会社の口座を開設されている株主様のお問い合わせ先 | 証券会社の口座を開設されていない株主様のお問い合わせ先 |
|--------------|----------------------------|-----------------------------|
| 単元未満株式の買取・買増 | お取引先の証券会社 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 住所・氏名などの変更 | | |
| 株式の口座振替請求 | | |
| 配当金受取り方法の設定 | | |
| 未払配当金のお支払 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 | |
| その他株式事務について | | |

株主還元情報

配当金


利益配分につきましては、中間配当を実施し、DOE（自己資本配当率）4.0%以上を目安に年間配当を実施いたしました。



株主様アンケート

株主の皆様のお声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
QRコードまたは下記URLよりウェブサイトへアクセスいただきご回答ください。

<https://forms.gle/id1s681Zyc8QqMPt5>
* [QRコード] は株式会社デンソーウェアの登録商標です。



単元未満株式(1~99株)の買取・買増について

当社株式の市場取引は100株単位となっております。単元未満株式をお持ちの場合、端数の株式が整理できる買取・買増制度を設けております。

買取請求とは

お持ちの単元未満株式を、当社に対して時価で売却することができる手続きです。

買増請求とは

お持ちの単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、当社に対して時価で単元未満株式の売り渡しを請求することができる手続きです。

株主優待制度

毎年3月末日現在の株主様へ、保有株式数および保有期間に応じたご優待金額のお買い物優待券(※)を贈呈いたします。

※お買い物優待券とは、当社グループ会社が運営する「なっとく! セイノーショッピング アネックス」の専用サイトで入力することでお支払いを割引く認証コードであり、実際の金券などは発行されません。

※お買い物優待券は毎年12月末日が有効期限です。

※特設サイトではQUOカードの取扱いも行っております。

| | 100株以上 1,000株未満 | 1,000株以上 |
|-------------|--------------------|----------|
| 3年未満保有 | 700円相当 | 1,200円相当 |
| 3年以上継続保有(※) | 1,200円相当 | 2,200円相当 |

※ 3年以上継続保有とは、権利が確定する3月末日現在の株主名簿を含む、過去の3月末日および9月末日現在の株主名簿へ7回連続して記載されることとします。

また、その期間中の株主名簿への株式数の記載が100株または1,000株を下回らない場合を、それぞれ100株以上または1,000株以上とします。



セイノーホールディングス株式会社
〒503-8501 岐阜県大垣市田口町1番地
TEL 0584-82-3881 (代)

